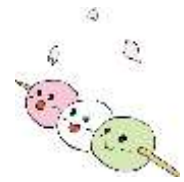




薬局新聞



2024年 新春号

アルコール依存症とビタミンB1



★ビタミン不足になる原因

- ・食事を摂らずに飲酒し、栄養失調になる
- ・アルコールがビタミンB1活性化を抑制する
- ・アルコール分解にビタミンB1が使われる



★ビタミンが不足した時の主な症状

ビタミンB1	記憶力減退、集中力低下、神経炎、ウェルニッケ脳症、脚気など
ビタミンB2	口角炎、口内炎、舌炎、皮膚や粘膜に炎症など
ビタミンB6	かゆみ、浮腫性湿疹、皮膚炎、貧血など
ビタミンB12	神経系の障害、記憶減退、集中力低下など



★「ビタミンB1」

- ・チアミンと呼ばれる水溶性ビタミン
- ・糖質を代謝するのに欠かせない栄養素
- ・インスタント食品中心の偏った食生活では糖質分解にビタミンB1が大量に使用される
- ・エネルギー産生に関わる栄養素なので、不足すると倦怠感やむくみ、心肥大、手足のしびれ、反射神経の異常、食欲不振などの症状が起きることあり



★「ビタミンB1」不足と脚気

- ・手足のしびれやむくみから始まり、最終的には末梢神経の麻痺や心不全に陥る
- ・膝の下のくぼみを叩いて足が自然に跳ね上がるかどうかをみる(膝蓋腱反射)



★「ウェルニッケ・コルサコフ症候群」

- ・ビタミンB1の不足によって起こるウェルニッケ脳症と、その後遺症であるコルサコフ症候群
- ・ウェルニッケ脳症はビタミンB1不足により脳幹部に微小な出血が起こり、眼振や眼球運動障害、意識障害、ふらつきなどが急激に出現する
- ・コルサコフ症候群(主に記憶力障害、失見当識、作話)になると、回復は困難

話題の点滴

レケンピ点滴静注 200mg・500mg

効能効果：アルツハイマー病による軽度認知障害

及び軽度の認知症の進行抑制

一般名：レカネマブ（遺伝子組み換え）

用法用量：10mg/kg を2週間に1回

約1時間かけて点滴静注する

特徴：早期アルツハイマー型認知症患者に1年半

投与した場合、病気の進行が27%遅くなった

薬価：200mg/45777円 500mg/114443円

メーカー：エーザイ株式会社

バイオジェン・ジャパン

- ★承認を受けた診断方法（アミロイドPET、脳脊髄液検査）により、アミロイドβ病理所見が確認され、アルツハイマー型認知症と診断された場合のみ使用可

アルコール性認知症こぼなし

- ・1日の飲酒量が増えるほど脳が萎縮することがわかっている(脳の画像診断により、高い割合で前頭葉を中心に脳の萎縮が認められる)
- ・こうした脳の萎縮は断酒することによってある程度改善することが多い
- ・毎日2合以上飲酒する人の脳も萎縮する傾向にあるというデータがある



お気軽に
ご相談下さい

東加古川病院 薬局
加古川市平岡町新在家 1197-3

